

# 衆議院安全保障委員会ニュース

平成 29. 12. 5 第 195 回国会第 3 号

12 月 5 日（火）、第 3 回の委員会が開かれました。

## 1 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 9 号）

- ・小野寺防衛大臣、西村内閣官房副長官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、立憲、希望、公明、無会、共産、社民 反対一維新）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 大西宏幸君（自民）

- ・自衛隊には若年定年制や勤務の特殊性があり、独自の給与体系が必要であると考え、現在、自衛隊員に対する給与は適切となっているか、小野寺防衛大臣に伺いたい。
- ・少子化・高学歴化が進む現在、質の高い自衛隊員の安定的な確保が困難となっており、女性に更に活躍していただきたいと考えるが、女性自衛官の比率を上げる取組について、小野寺防衛大臣に伺いたい。
- ・即応予備自衛官に対する勤続報奨金及び雇用企業給付金の両制度を予備自衛官にまで拡充すべきであると考え、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

### 佐藤茂樹君（公明）

- ・少子化の影響で募集対象人口が減少していく中、自衛隊が優秀な人材を安定的に確保するためには、新たな会議などを立ち上げて応募対象者の立場に立った人材確保策を検討すべきと考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・自衛隊の体制強化のため自衛官の充足率の向上に取り組むことは重要と考えるが、自衛官の充足率の向上、特に充足率が 70% を切る士の区分の自衛官の充足率の改善のための施策の検討状況について、防衛省の見解を伺いたい。
- ・本年 4 月 17 日に策定された「女性自衛官活躍推進イニシアティブ」では、全自衛官に占める女性自衛官の比率を倍増させるとの方針が示されたが、いつの時点と比べ倍増させるのか、いつまでにその目標を達成するのかを明確にする必要があると考えるが、防衛省の見解を伺いたい。

### 村上史好君（立憲）

- ・自衛官の充足率の向上や優秀な人材確保のためにも、防

衛省・自衛隊の組織の在り方を改善していくべきと考えるが、改善に向けた小野寺防衛大臣の決意を伺いたい。

- ・危機発生時の対応について、平時に政府が予め情報発信しておくことにより、国民がパニックに陥ることを防ぐことができると考えるが、政府の情報提供の在り方について、西村内閣官房副長官の見解を伺いたい。
- ・朝鮮半島有事の際に、北朝鮮に拘束されている拉致被害者の安全確保について、政府として、どのような対応を考えているのか伺いたい。

### 井上一徳君（希望）

- ・北朝鮮籍とみられる木造船及び遺体が我が国に漂着する事案が急増している背景について、海上保安庁の見解を伺いたい。
- ・米軍キャンプ・ハンセンに陸上自衛隊水陸機動団の 1 個連隊を配置するとともに、那覇市に所在する陸上自衛隊第 15 旅団及び那覇訓練場も併せて移転させ、キャンプ・ハンセンを日米の共同使用とすることで、自衛官と米軍人の交流により米軍人の日本への理解が深まり、沖縄県の基地負担の軽減及び経済発展にもつながると考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・少子化が進み、募集の対象となる人口が減少する中で、2 士等の若年層の自衛官の処遇に配慮する必要があると考えるが、今般の給与改定において若年層の自衛官の処遇はどのように変更されるのか伺いたい。

### 広田一君（無会）

- ・死体処理手当及び原子力災害に伴う災害派遣等手当において、東日本大震災発生時に支給額を大幅に増額する特例措置を実施した理由及び金額の根拠について、政府の見解を伺いたい。
- ・死体処理手当及び原子力災害に伴う災害派遣等手当において、今後類似の事態が起きたときに同様の特例措置を実施するのではなく、予め現在の手当額を見直す必要が

あると考えるが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

- ・東日本大震災における自衛隊員のメンタルヘルスケア、人員施策及び広報などの総合的な取組の実施から得られた今後の教訓・課題について、政府の見解を伺いたい。

### **赤嶺政賢君（共産）**

- ・辺野古新基地建設における傾斜堤護岸工事で使用する石材の海上運搬を、県との協議が調うまで実施しないよう求める県の指導に反して強行した理由について、政府に伺いたい。
- ・国頭村奥港からの海上運搬は、ジュゴンの生態に新たな影響を及ぼす可能性があると考えますが、政府の見解を伺いたい。
- ・ダンプトラックによる奥港への石材搬入が奥区民の生活にどのような影響を及ぼすと考えているか、政府の認識を伺いたい。

### **下地幹郎君（維新）**

- ・一般職の国家公務員とは異なり特殊な役割を担う自衛官の俸給については、経済の動向によって給与水準を定める人事院勧告に準じるのではなく、独自の給与体系を整備すべきと考えますが、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。
- ・自衛隊員の士気及び練度の向上のため、隊員が演習に参加した際、特殊勤務手当に該当しない隊員であっても、演習に係る手当を支給すべきと考えますが、防衛省の見解を伺いたい。
- ・自衛隊員の自殺者は年間 60 人前後にも上っているが、これを減らすための取組について、小野寺防衛大臣の見解を伺いたい。

### **照屋寛徳君（社民）**

- ・本年 11 月 9 日の日米合同委員会において、辺野古弾薬庫での弾薬庫の建替工事が合意事案に盛り込まれたが、本工事の着工時期、日本政府の負担金額及び当該金額の予算科目について、防衛省に伺いたい。
- ・本工事について、政府は、平成 18 年の「再編実施のための日米のロードマップ」に盛り込まれたキャンプ・シュワブにおける施設再編の一環であると説明しているが、キャンプ・シュワブと辺野古弾薬庫は別施設であり、本工事はロードマップの文言を超えたものであると考えますが、防衛省の考えを伺いたい。
- ・本年 11 月 9 日の日米合同委員会では、嘉手納飛行場における海軍航空機の運用の移転の一環として、嘉手納弾薬庫地区に保管庫を建設することも合意されたが、嘉手納飛行場ではなく嘉手納弾薬庫地区に建設する理由及び必要性について、小野寺防衛大臣に伺いたい。